

日本骨髄バンクの現状（平成 24 年 11 月末現在）

	10 月	11 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	4,179	3,274	423,977	563,911
患者登録者数	262	249	2,916	37,344
移植例数	120	121	—	14,964

■11 月の年齢別ドナー登録者数（現在数）

10 代	2,772 人
20 代	71,391 人
30 代	153,255 人
40 代	157,300 人
50 代	39,259 人

■11 月の 20 歳未満の登録者 318 人

注) 平成 24 年 7 月より集計方法が変わりました。

■11 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／1,014 人、献血併行型集団登録会／2,111 人、集団登録会／90 人、その他／59 人

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 骨髄及び末梢血幹細胞移植数が 1 万 5 千例に到達

12 月 12 日（水）、日本骨髄バンクを介した骨髄及び末梢血幹細胞移植数は、平成 5 年 1 月の最初の骨髄移植の実施から約 20 年の年月を経て、累計移植数が 1 万 5 千例に到達しました。

これまでに骨髄及び末梢血幹細胞をご提供いただいたドナーの皆様をはじめ、ご協力いただきました全ての関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

なお、移植数は毎年増加しており、特に平成 24 年は毎月 100 例を上回る移植が実施されており、年間移植数は過去最高の 1,340 例を超える見込みです。

その一方で、骨髄採取の調整が困難な状況が続いており、ドナーが決まったにもかかわらず、待機時間が長いために移植できない患者さんが年間約 100 名にも上る現実があり、この解決が当財団の最重要課題となっています。採取施設の先生方には手術室の調整など、難しい院内事情を克服して採取をお引き受けいただいていることは重々承知していますが、今後も引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2 第 54 回日本小児血液・がん学会学術集会開催

12 月 2 日（日）、パシフィコ横浜において第 54 回日本小児血液・がん学会学術集会が開催されました。同学会主催の「チャリティマラソン&ウォーキング」では、ゲストランナーとして当財団の元評議員、深尾真美さんが骨髄バンクのたすきを付けて参加し、多くのランナーと共にみなとみらいの街を滑走しました。その後、開催された公開シンポジウム「私たちのおもいと力～共に生きるみらいへ～」では、小児がんの患者さんの思いや、医師、看護師など関係者からのメッセージが発表され、小児がんを取り巻く様々な課題を共有する場となりました。

3 読売巨人軍の骨髄バンク支援&越智投手の病院訪問

11 月 23 日（金）、東京ドームで毎年恒例のファン感謝イベント「ジャイアンツファンフェスタ 2012」が開催され、当日、桃井恒和球団社長より当財団に、チャリティーグッズの販売収益金と球団からの支援金が贈呈されました。

また、12 月 4 日（火）、読売ジャイアンツの越智大祐投手が東海大学附属病院を訪問し、入院中の子供たちを激励しました。越智投手は今回が 5 回目の病院訪問となり、無菌室の子供たちにプレ



ゼントを手渡ししたあと院内学級のクリスマスパーティーに参加し、ゲームや楽器演奏を行うなど子供たちと楽しいひと時を過ごしました。

4 恒例の骨髄バンクチャリティーゴルフ大会が開催されました

12月3日(月)、戸塚カントリー倶楽部において「第7回ぐるなび骨髄バンクチャリティーゴルフ大会」が開催されました。昨年は東日本大震災の影響で開催が中止となりましたが、今年は2年ぶりの再開となりました。本大会には、各界から大会の趣旨に賛同した100名以上の方々に参加され、大会後、滝久雄大会会長から当財団へご寄附をいただきました。

また、同日、当財団の評議員であるプロゴルファーの中溝祐子さんが、昨年に引き続き「中溝祐子骨髄バンクチャリティーゴルフ大会」を開催しました。女子プロゴルファーを含め100名以上の方々に参加し、コンペ終了後にはチャリティーオークションが行われ、収益金を当財団にご寄附いただきました。

5 年末年始の休業について

本年も骨髄バンク事業において、皆さまに多大なご尽力をいただき、ありがとうございました。来年も職員一同気持ちを新たに努力してまいりますので、今後ともよろしくご依頼申し上げます。

なお、平成24年12月29日(土)～平成25年1月3日(木)は中央事務局・地区事務局の業務を休業させていただきます。平成24年も残すところあとわずかとなりました。皆さま、どうぞよいお年をお迎えください。

6 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当財団事務局総務部までお申込みください。

	公開・非公開	開催予定
将来検討会議	公開	12月21日(金) 18:00～ 廣瀬第1ビル2階会議室
将来検討会議	公開	1月10日(木) 18:00～ 廣瀬第1ビル2階会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	1月17日(木) 17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

7 ドナー術前健診へのCMV(サイトメガロウイルス)検査導入について

(採取施設・移植施設の医師の方々へ)

現在、確認検査時のみ実施しているCMVの検査をドナーの術前健診時にも実施することになりました。患者保護と国際基準に準拠することを目的として、2013年1月1日以降実施される術前健診の項目にCMV検査を追加します。運用の詳細については、12月17日付の通知文をご参照いただき、ご対応くださいますようお願いいたします。



8 ドナーの妊娠歴の確認について

(移植施設の医師の方、調整医師の先生方、コーディネーターの方々へ)

2013 年 1 月 9 日から、コーディネート開始時にドナーに送付する問診票に妊娠歴の有無を伺う項目を追加することになりました。この情報は、移植施設の先生方に対してドナーの確認検査結果と併せて報告します。

妊娠歴は移植に影響を及ぼす可能性があることから、1995 年 2 月までは確認検査時に確認していましたが、プライバシーに関わる事項であること、また実際に患者主治医がドナーを選択する際、妊娠歴を考慮することはないという理由で、現在まで確認を不要としていました。

しかし、血縁者間造血幹細胞移植の際にはドナーの過去の妊娠歴について確認していること、医療委員会の「ドナー選択の際の参考情報となる」との見解、および国際基準を踏まえ、このほどドナー安全委員会で検討を行いました。その結果、妊娠による抗HLA抗体の有無は医学的に必要な情報であることから確認が必要との判断に至りました。

コーディネートにおいては、個人情報の取り扱いには十分に注意し、ドナー本人の許可なく家族等に開示することのないようご注意ください。

9 末梢血幹細胞採取時の血液処理量について

(末梢血幹細胞採取施設の医師の方へ)

11 月末現在、14 例の非血縁者間末梢血幹細胞採取が実施されましたが、採取直後の血小板減少症例が複数報告されています。アフエレーシス後の血小板減少には複数の要因がありますが、血液処理量にも大きく影響されるため、ドナー安全委員会で審議した結果、認定施設に対し、『非血縁者間末梢血幹細胞採取マニュアル』の再確認をお願いするとともに、血液処理量および血小板減少時の対応について 12 月 17 日付で通知文を発出します。ご確認のうえ、適切にご対応いただきますようお願いいたします。

10 患者登録をしても半年以上コーディネート進行中のドナーがいない患者さんについて

(登録責任医師の方へ)

登録を継続していても、半年以上コーディネート進行中のドナーがいない患者さんについては、登録責任医師に今後のドナー検索に関する希望（継続・停止・取消）を伺います。なお、1 ヶ月以内にご返信がない場合は、ドナー検索を停止とさせていただきますのでご了承ください。

11 「末梢血幹細胞提供を含むコーディネート」対象地域の一部追加について

現在、末梢血幹細胞提供の対象ドナーには、採取前後における安全性確保の観点から「末梢血幹細胞採取施設に通院可能な範囲に居住していること」という条件を設けています。



このたび、地区事務局の意見をもとに、末梢血幹細胞採取施設まで概ね 1 時間程度で通院できる地域を見直し一部地域を追加しました。今後も随時見直しを行う予定です。

ドナーから具体的な相談を受ける場合に備えて、コーディネーターの方々には、追加地域について別紙でお知らせします。

12 平成25年度調整医師再委嘱手続きについて（調整医師の方へ）

委嘱期間が平成25年3月までの調整医師の先生方に対して、来年1月中旬以降に、再委嘱に関する書類をお送りします。対象となる先生方にはご多忙のところお手数をおかけしますが、お手続きのうえ、施設長の承諾書をご返送くださいますようお願いいたします（委嘱期間が2年間の先生方につきましては、今年度は手続き不要です）。

ここ数年、移植件数およびコーディネート件数の増加に伴い、調整医師が不足しています。新しい調整医師の先生をご紹介いただける場合は、ドナーコーディネート部までご一報くださいますようお願いいたします。申請書等は当財団のホームページからダウンロードすることもできます。

また、業務委託契約制度にご関心がある場合は、地区事務局またはドナーコーディネート部までお問い合わせください。

13 連絡事項

◆骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会開催のご案内（調整医師の方へ）

骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会《調整医師・認定施設連絡責任医師・コーディネーター合同会議およびさい帯血バンク報告・意見交換会》を第35回日本造血細胞移植学会総会の会期中に下記日程で開催します。

＜開催概要＞

- ・日時：平成25年3月9日（土） 7：15～8：45
- ・会場：石川県立音楽堂・交流ホール（第3会場）
- ・対象：調整医師・認定施設連絡責任医師・コーディネーター

※同封の別紙をご参照のうえ、ご出席の方は1月18日（金）までにご連絡をお願いします。

※メール配信ご希望の先生方にはメールでも出欠票をお送りしています。ファックスもしくはメール、いずれかの方法でご返信ください。

◆骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会への参加について（コーディネーターの方へ）

合同報告会はコーディネーターブラッシュアップ研修会のプログラムに含まれていますので出席をお願いします。

ブラッシュアップ研修会はコーディネーター以外の理由で1日のみの参加は不可としていますが、3月9日の午前へ移動し、14時からの研修に参加できる場合は事前に申請していただくうえで可としています（マンスリーJMDP10月15日号参照）。欠席等のご連絡は12月15日までということをお願いしておりますが、合同報告会欠席の方も（遅くとも年内に）地区事務局経由でドナーコーディネート部にご連絡ください。